

離島振興の取組

沖縄は、広大な海域に点在（東西約 1,000km、南北約 400km）する島々から構成されており、39の離島に人口約 13 万人が暮らしています。沖縄の離島は、我が国の領海、海洋環境の保全等に重要な役割を担っている一方で、人口は減少傾向にあるなど、厳しい環境が継続しています。

そのため、平成 29 年度から「沖縄離島活性化推進事業」により、持続可能な地域社会の形成に向け

て、頑張る離島市町村の先導的な取組を支援することとしています。

また、一括交付金を活用して、引き続き、離島における医師の確保の支援や航空運賃・船賃を低減するための支援を行うとともに、情報格差解消に向けて、高速大容量の海底光ケーブルの整備とともに、離島ブロードバンドの整備を推進することで、離島の基礎的な生活条件の整備を進めています。

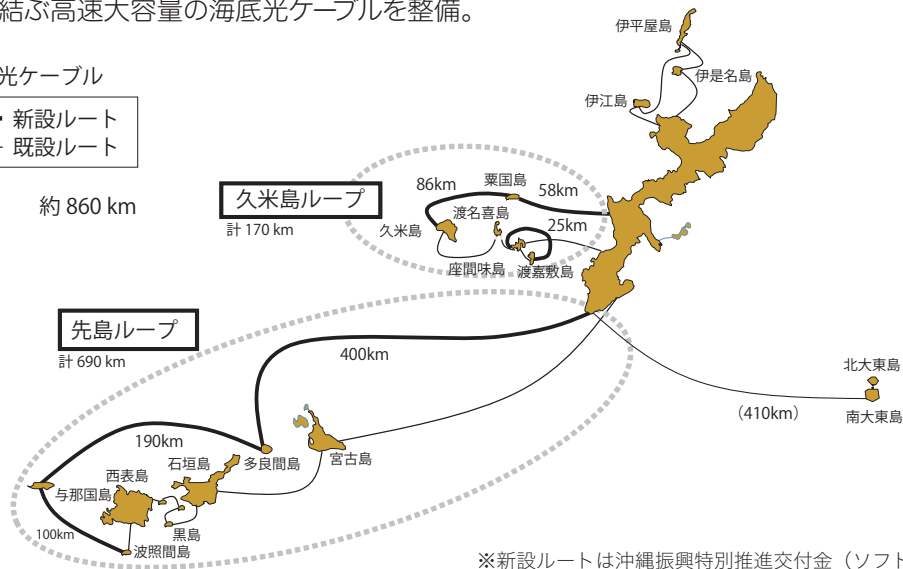
離島地区情報通信基盤整備推進事業

離島地区において、本島都市部との情報格差を是正するため、本島と各離島を結ぶ高速大容量の海底光ケーブルを整備。

海底光ケーブル

— 新設ルート
— 既設ルート

約 860 km



※新設ルートは沖縄振興特別推進交付金（ソフト交付金）を活用

離島の教育（遠隔授業）

離島の隔絶性を克服できるICTを活用した通信教育など、地域の実情を踏まえた上で沖縄独自の人材育成の取組を進めます。

家庭学習支援モデル事業【与那国町】

離島で塾がない状況の中、学力の向上を図るため、小中学校の希望者に対し、東京の塾とオンライン双方向授業を行う「町営塾」を開設しました。



< 沖縄の通信制高校の例 >

- ・ 県立 泊高等学校（那覇市）
（生徒数 1,496 名（H29.5 現在）、昭和 52 年に小禄高校から移管）
- ・ 私立 八洲学園大学国際高等学校（本部町）
（生徒数 977 名（H29.5 現在）、平成 12 年開校）
- ・ 私立 角川ドワンゴ学園N高等学校（うるま市）
（生徒数 3,782 名（H29.4 現在）、平成 28 年開校）



【大教室でのスクーリング】（県立泊高校）【ITを活用した遠隔授業】（N高等学校）
※上記は通信制高校の例であり、文部科学省の補助制度等により運営されている。